

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	National Clinical Database (NCD)による食道癌全国登録を利用した食道癌術後補助療法としてのニボルマブの安全性と有効性に関する観察研究
該当者	2023年1月～12月に当院にて術前化学療法後に食道癌の手術が行われた患者さん
当院の研究責任者	外科 野村尚
研究代表者	がん研有明病院 食道外科 渡邊雅之
本研究の目的	術前化学療法を行った食道癌切除症例における、無治療群に対する術後補助ニボルマブ（免疫チェックポイント阻害薬）療法群の安全性と有効性を明らかにする。
実施予定期間	2023年1月～2026年12月
研究の方法	研究対象者について、NCD（わが国で行われているほぼすべての外科手術症例が登録される大規模データベース）の通常食道がん登録データより、下記調査項目の結果を取得し、ニボルマブ補助療法症例の有害事象の発生割合、2年無再発生存割合、完遂割合を評価する。
研究に用いる試料・情報の種類	患者情報、手術情報、ニボルマブ投与の有無、有害事象、予後情報
外部への試料・情報の提供・公表	NCDを通して、研究事務局に提供される。日本食道学会学術集会および論文として公表される予定です。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	外科 野村 尚, 023-685-2626